



二学期がスタートするに当たって

校長 藏重 佳治

猛暑・酷暑と連日報道されていた夏休みも終わり、国立第四小学校にも元気な子供たちの声が戻ってきました。子供たちはこの夏休み、さまざまなことを体験し、有意義な日々を過ごしたことが、子供たち一人一人の表情からも伺えます。

私事ですが、この夏休みにとっても嬉しい出来事がありました。それは、15年前に卒業した教え子5人が、山梨の自宅に遊びに来てくれたのです。15年前に12歳ですから、現在の年齢は推して知るべしですが、立派になった教え子と楽しい一時を過ごすことができたことが、この夏一番の思い出です。六年生の一年間を何故私が担任をしたかの担任秘話や、行事での思い出・個性的だったクラスメイトの話・私の授業内容や子供たちとの関わり方(特に私の叱り方)など、話題は尽きることなく時間が過ぎていきました。その中で、教え子たちは、15年の月日が経った今でも、子供たち全員に課した「雨にも負けず」の暗唱や相田みつをの「本気」を学級目標として頑張ったことなど、今なおしっかりと覚えていてくれたことが嬉しかったです。月日が過ぎようとも、子供たちの中には、多少なりとも、私と過ごした日々が、記憶の中に残っていることに感謝するとともに、我々教師の“やりがい”と仕事に対する“責任の重さ”を改めて感じました。

この教え子とのエピソードを学校便りに載せるに当たり、ある研修会で、教師について語った講演内容を思い出しましたのでご紹介いたします。講師の方は、ある林業に携わる方にスポットを当てた小説を書かれた方ですが、そのコメントの中に、林業に携わっている人たちは、「自分たちの仕事は、50年・100年後の林業を支えるために行っている。また、自分たちが現在生活できるのは、50年・100年前の人が木を植え、大切に育ててくれた御蔭なのです。だから、先人に感謝しながら、自分たちは50年・100年後の人のために頑張っています。そのことを考えれば、決して今の仕事に対して、手を抜くことはできません。」という内容でした。また、その講師は次のように続けました。「この林業の人の仕事の考え方は、教師にも当てはまるのではないのでしょうか。日々の教育活動も、すぐに効果は表れることばかりではないはずです。何年か先に、成長した子供たちの姿を見て、初めてその効果を実感できることも、きっとあるはずです。だから教師のみなさんも、決して手を抜くことはできませんね。」というものでした。その通りだと思います。教師という職は、それだけロマンのある職だと私自身は常に思っていましたので、この作家のコメントはとても共感できるものでした。

さあ、二学期が始まりました。一学期に頑張った子も、頑張りが足りなかった子も、夏休みという時間が、どの子にも平等に仕切り直しの機会を与えてくれました。そしてその機会は、第四小学校の私を含めて全ての教職員にも当てはまります。気持ちを切り替え、リフレッシュして、この二学期も子供たちと共に頑張って参ります。たとえすぐに成果が表れなくとも、子供の成長を願いつつ、必ずいつかきっと芽が出ることを期待しながら、地道に教育活動を行って参ります。今学期も皆様のご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

【9月の行事予定】

2日(月)	始業式・引き渡し訓練	11日(水)	国立二中生職場体験始(～13日)
3日(火)	午前授業 給食始 安全指導 とちの実学級保護者会	12日(木)	保護者会(1、2年)
4日(水)	発育測定(5、6年)とちの実学級通級始 2年2組研究授業(他学級は4時間授業)	13日(金)	音楽朝会
5日(木)	発育測定(3、4年)保護者会(3、4年)	16日(月)	(敬老の日)
6日(金)	プール納め 着衣泳(4年) 発育測定(1、2年)	17日(火)	全校朝会 運動会係児童活動②
9日(月)	運動会係児童活動①	20日(金)	運動会全校練習始(～26日)
10日(火)	全校朝会 保護者会(5、6年) 校外学習「梨園見学」(3年)	23日(月)	(秋分の日)
		24日(火)	運動会係児童活動③
		27日(金)	前日準備(1～4年 4時間授業、 5・6年 5時間授業)
		28(土)運動会	(雨天の時 29日(日)に延期)

〔夏休みの思い出〕

副校長 外所 弘章

① 学校に泊まろう (7月27～28日実施)

夏休みが始まって間もなく、育成会主催の「学校に泊まろう」が実施され、1年生から6年生まで75人の子供たちが参加しました。

今回は、天候不順な中での実施でした。初日の夕食には、皆で協力してのカレーを作り、お腹いっぱいになる頃、突然の雨と風。早々に片付け、校庭に用意していたキャンプファイヤー用の薪を後に、体育館に避難。でも、レクリエーション講師として来ていただいた阿部英治前6年担任のリードで、どの子からも歓声が上がり、校舎3階で行われたお化け屋敷からは、時折、悲鳴が響いてきました。就寝時刻になると、比較的涼しい空気が体育館の中へ。子供たちは、1時間足らずで眠りにつきました。明るく朝は、手作りのホットドッグを味わい、解散前には、防災体験をすることができました。子供たちにとって思い出深い行事となったことは明らかで、「友達が増えた」「楽しかった」の言葉をたくさん聞くことができました。

事前の計画・準備、そして当日のお手伝いや後片づけをしていただいた育成会やPTA役員、保護者や地域の皆様には、大変お世話になりました。お礼を申し上げます。

② ふれ愛まつり (8月23～24日実施)

8月の下旬、北二丁目みどり会主催の「ふれ愛まつり」が行われました。地域の方々同士の交流を深めようと、会の皆様は、朝早くから、準備に余念がありません。当日の午後には、盆踊りのやぐらやいくつもの出店が、綺麗に校庭に並びました。

まつりが始まると、子供たちは、それぞれのコーナーに集まり、楽しいひと時を過ごしていました。夜になると、太鼓の音を聞き、花火の煌びやかな光を見つめていました。来年も、もっと多くの子供たちが集うよう願っています。

③ 理科の研修 (8月26日実施)

「理科好きな子供をつくろう」・・・国立市では、理数教育充実のために、夏季休業日の一日、理科の実験・観察のためのコアサイエンスティーチャー巡回研修会を行いました。四小では、国立第五小学校の渡邊弘樹主幹教諭の指導のもとで、電気と天気についての効果的な授業の進め方について研修しました。教員が子供の立場にたち、授業の流れをどう感じ、教師の発問をどう受け止めるか、そして、目の前で起きている「変化」をどう捉えるかを十分に検討することができました。2学期からの授業づくりに生かしていきたいと思えます。

〔5年八ヶ岳野外体験教室を終えて〕 (8月28～30日実施) 5年担任 油井 暁子

八ヶ岳での野外体験教室。天候に恵まれ、予定していたすべての活動を行うことができました。1日目には、三分一湧水の見学と飯盒炊爨。自分たちで作ったカレーに大満足でした。2日目は、飯盛山への登山。急な山道に苦しみましたが、尾根道に出ると見晴らしがよくなり、頂上では八ヶ岳の山々をみわたすことができました。午後の酪農体験では、乳搾り、バター作り、えさやりなど、牛と触れ合いながら普段体験できないことをすることができました。3日目は学習のまとめと川遊び。美しく冷たい川の水に歓声があがりました。

この3日間の経験を2学期の学習・生活に生かしていきたいと思えます。



〔運動会〕 運動会委員長 佐々木朝子

いよいよ運動会に向けての練習が始まります。今年度の運動会は9月28日(土)です。例年より若干早い開催となりますが、一日一日を大切に、全力かつ無事故で練習を行っていききたいと思います。

当日に向けて、9月4日より練習を開始するため、通常の時間割と変更することがあります。児童の出場種目は、学年として短距離走(1・2年生50m、3・4年生80m、5・6年生100m)・団体競技・団体演技、全校として全校競技・全校リズムなどを予定しています。さらに、高学年の児童は係活動として、運動会の準備・会の運営に携わります。様々な活躍の場がある運動会。当日は温かい拍手とご声援をお願いします。

なお、9月29日(日)の天候が雨天の可能性が高い場合、10月1日(火)に延期します。この場合の決定は、改めて「お便り」にてお知らせいたします。